

2026年4月から公立私立とも高校授業料無償化実現!!—50年間、全国で5億9000万筆の署名の成果 教育予算(私学助成)の増額で、私たちの要求を実現させよう!

1 教育予算増額で 子どもたちの 豊かな教育の実現を!

私学助成金(経常費助成)は増額(前年度比1.5%増)されているけれど…、
(※経常費助成とは、私立学校の学校運営にかかる日常的な経費を国と県が補助する制度)
物価上昇3.1%(全国消費者物価指数25年平均)には届いていない…、
まだまだ課題、要求が…

課題を抱えた子ども、
家庭を支援する先生を
増やしてほしい!

体育館にエアコンを
つけてほしい!

1クラス50人を超える学級
を何とかしてほしい!

先生の数が足りない!
教師一人当たり19人の
生徒…(公立は14人)

エアコンを修理して
ほしい!

私学の先生の初任給が低
すぎる!
公立より約7万円低い!

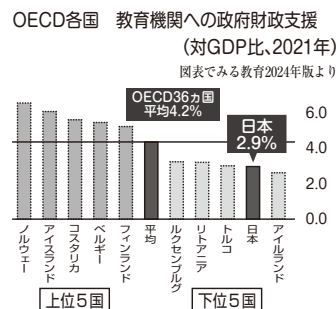
子どもたちの安全確
保のための助成金を
増やしてほしい!

老朽化した施設を改修して
ほしい!

先生の身分を安定したも
のにして!
(教師の非正規率、公立
約20%、私立約40%)



日本はOECD諸国の中
で教育機関への公的支出
の対GDP割合が最低レベ
ル(36カ国中35位)です。
すべての子どもたちに
ゆきとどいた教育を保障
するため、教育予算を他
の先進国なみの水準に増
やす必要があります!



キリトリ線

2 高校授業料無償化から 学費全体(入学金、施設費など) の無償化へ!

授業料は無償になったけれど…

- ・私立高校の入学金(県内私立高校平均額) → 約22万円
- ・施設費(県内私立高校平均額) → 約28万円

まだまだかかる私立高校の学費…

公立高校の入学金は、5650円、
施設費はゼロなのに…

同じ高校なのにこんな格差があって
よいのでしょうか…



・国際人権A規約第13条

「種々の形態の中等教育は、…特に、無償教育の漸進的な導入により、一般的に利用可能であり、かつ、すべての者に対して機会が与えられるものとする。」

・子どもの権利条約第28条

「すべての児童に対し、これらの中等教育が利用可能であり、かつ、これらを利用する機会が与えられるものとし、例えば、無償教育の導入、必要な場合における財政的援助の提供のような適当な措置をとる。」

・日本国憲法第26条

「すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じ、ひとしく教育を受ける権利を有する」

〈教育は人間の権利です〉



